

こんなときにはすぐに119番!!

こども（15歳以下）

顔

- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

手・足

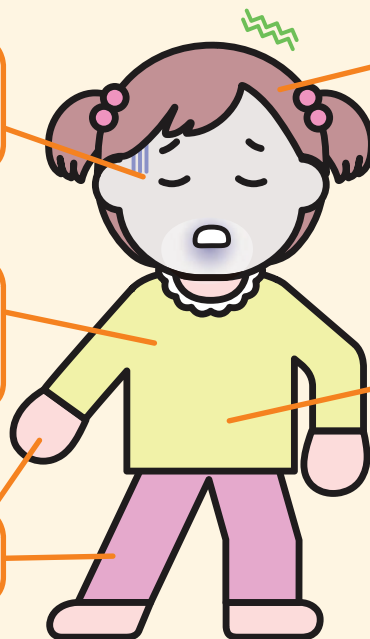
- 手足が硬直している

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった



意識の障害

- 意識がない（返事がない）
またはおかしい（もうろうとしている）

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった



やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど



事故

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた



生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

◎その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

※小学生以下のこどもで、発熱等の症状がある場合は、新型コロナウイルスに関する受診・相談センターに電話相談するか、速やかに発熱外来／かかりつけ医／地域外来・検査センターを受診しましょう。

※さらに、判断に迷った時は、お近くの電話相談窓口にご相談下さい。子ども医療電話相談（主に休日・夜間）は＃8000、119番通報の相談は＃7119をご利用いただけます。

消防庁ホームページ（<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/post9.html>）

子どもの事故を防ごう

0～5歳までの子どもが溺れた場所の9割以上は浴槽。
少しの時間なら1人にしても大丈夫だろう……の気持ちが事故のもと。
お風呂や水遊び中は、目を離さないようにしましょう。

詳しい対応方法は東京消防庁ホームページ

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/topics/stop/index.html>